

HOUZZ

**2020
住宅市場調査 (日本)**



概要



2019年のビジネスの課題

41%の住まいの専門家が、2019年の最大の課題を「顧客の獲得」と回答しています。業種別では、設計施工会社は「従業員の確保」(48%)、そして工務店は「下請け業者の確保」(39%)を最大の課題と述べています。

2019年の事業費は増加傾向に

43%の住まいの専門家が、前年比で2019年の売上が増加したと回答しています。そのうち、もっとも売上が増加した割合が高かったのは工務店で(56%)、次いで設計施工会社でした(48%)。

2019年の採用実績は伸び悩み、2020年に期待

2019年にもっとも多く採用したのは工務店(24%)、次いで建築士・建築家でした(11%)。2019年中に実際採用を行ったのは、全体の17%にとどまりましたが、23%の専門家が2020年に従業員数を増員する計画をしていると回答しています。

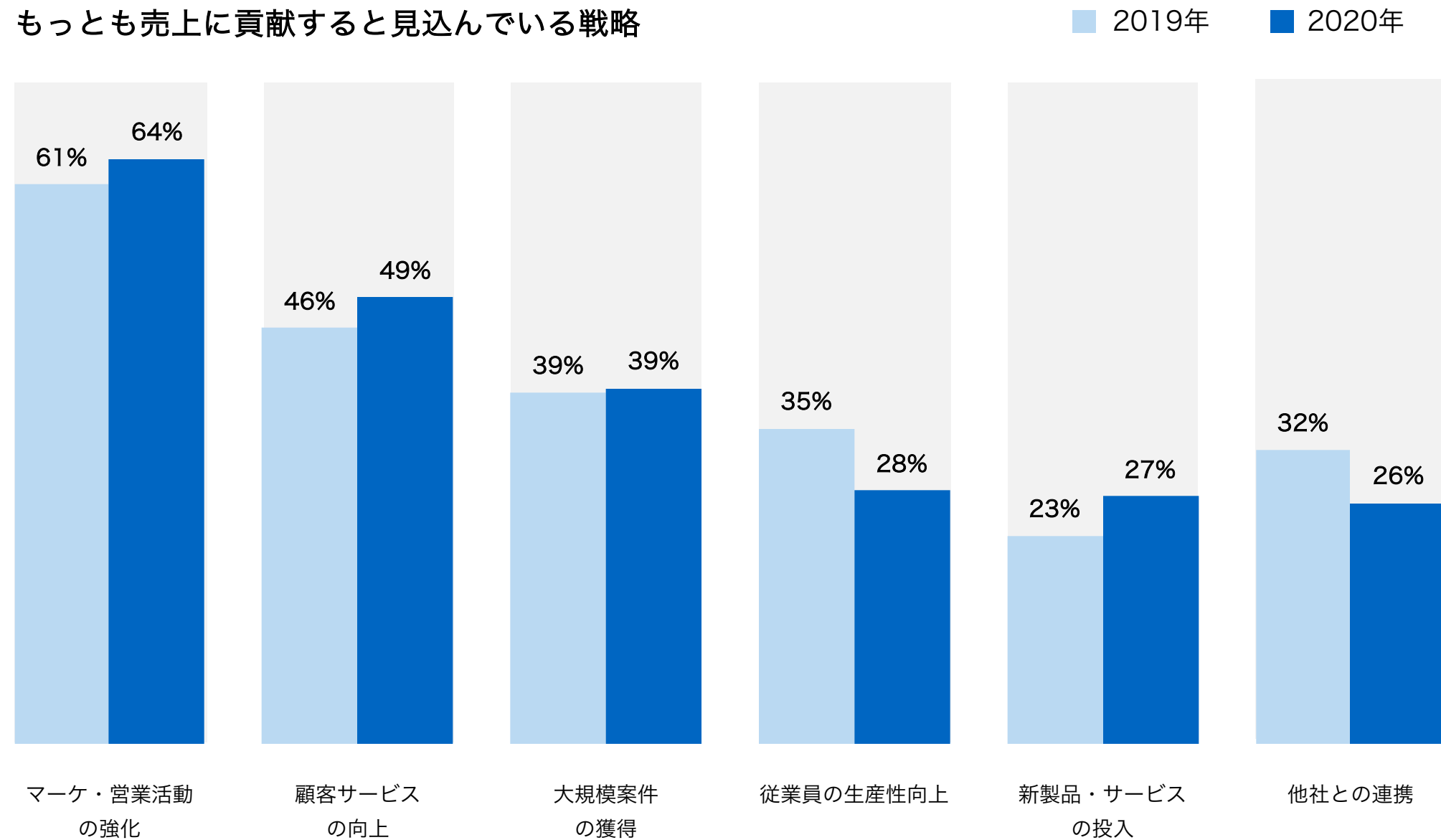
2020年の成長戦略とは

住まいの専門家の大半は、「マーケティングおよび営業活動の強化」(64%)と「顧客サービスの向上」(49%)を2020年の主な成長戦略として位置付けています。業種別では、設計施工会社は「大規模案件の獲得」(50%)、そして工務店は「従業員の生産性向上」(44%)を重要視していると回答しています。

2020年の主な成長戦略

Houzz に登録している国内の専門家が回答した
2020年の成長戦略について表しています。(2019年比)

もっとも売上に貢献すると見込んでいる戦略



2020年の主な成長戦略

建築士・建築家

- ① マーケ・営業活動の強化 53%
- ② 大規模案件の獲得 40%

工務店

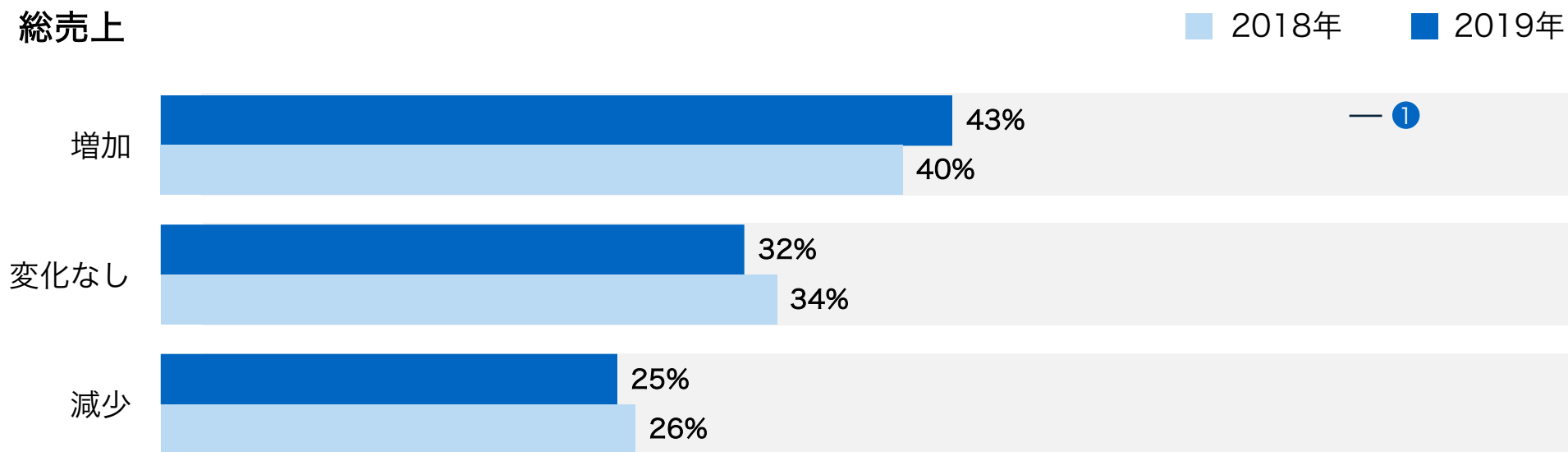
- ① マーケ・営業活動の強化 83%
- ② 顧客サービスの向上 78%

住宅全般の設計施工

- ① マーケティング・営業活動の強化 83%
- ② 大規模案件の獲得 50%

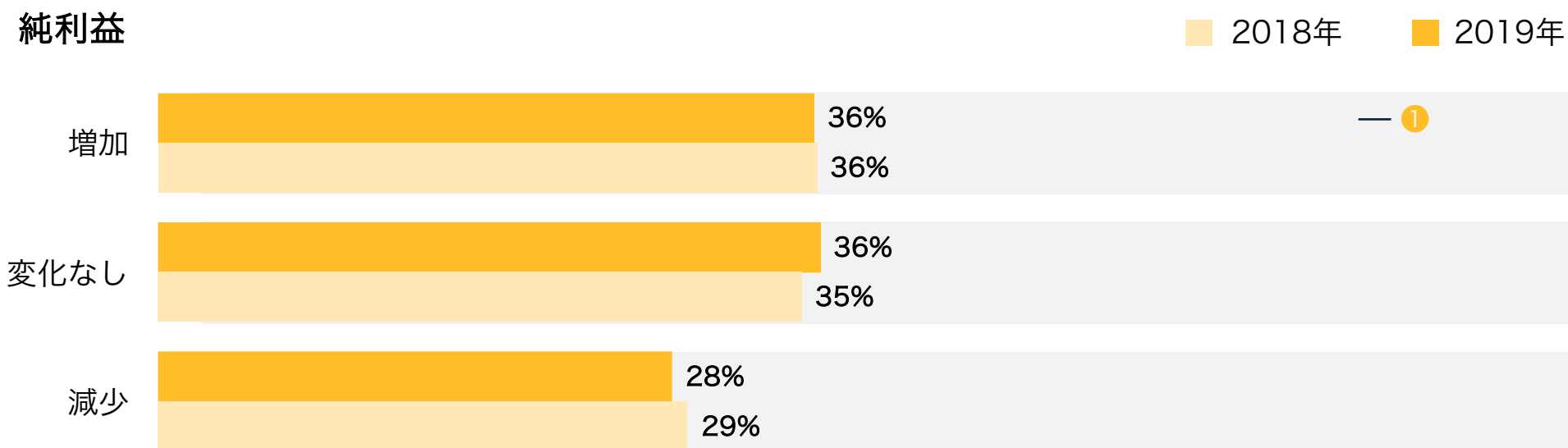
2019年の総売上と純利益

Houzz に登録している国内の専門家が回答した
2019年のパフォーマンスについて表しています。(2018年比)



① 2019年に総売上が増加した割合

建築士・建築家	34%
工務店	56%
住宅全般の設計施工	48%



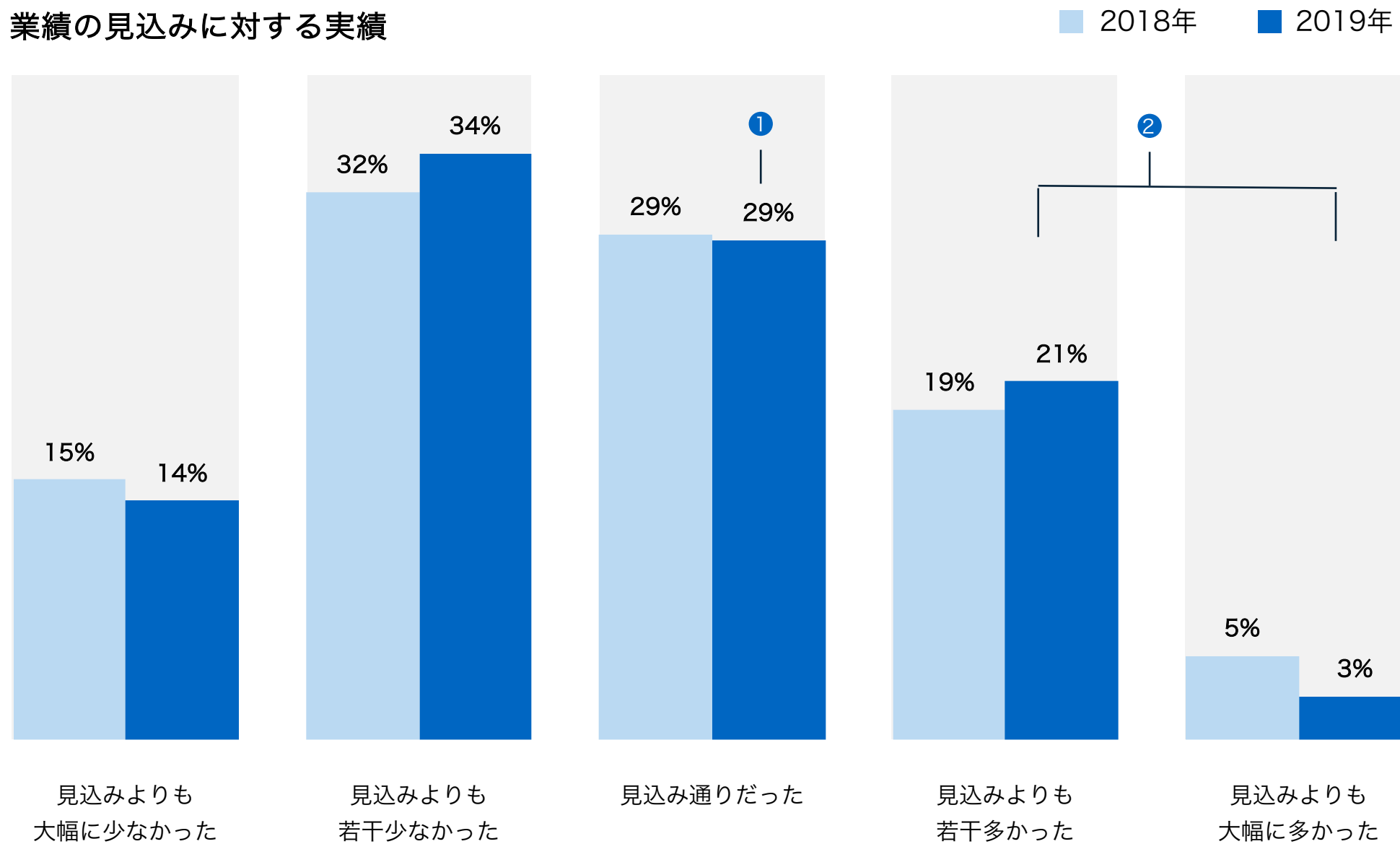
① 2019年に純利益が増加した割合

建築士・建築家	30%
工務店	42%
住宅全般の設計施工	40%

2019年の業績見込みと実績の比較

Houzz に登録している国内の専門家が回答した
2019年の業績見込みと実際の業績との比較について表しています。(2018年比)

業績の見込みに対する実績



2019年の業績見込み対実績

建築士・建築家

① 見込み通り	30%
② 見込みを上回った	24%

工務店

① 見込み通り	29%
② 見込みを上回った	16%

住宅全般の設計施工

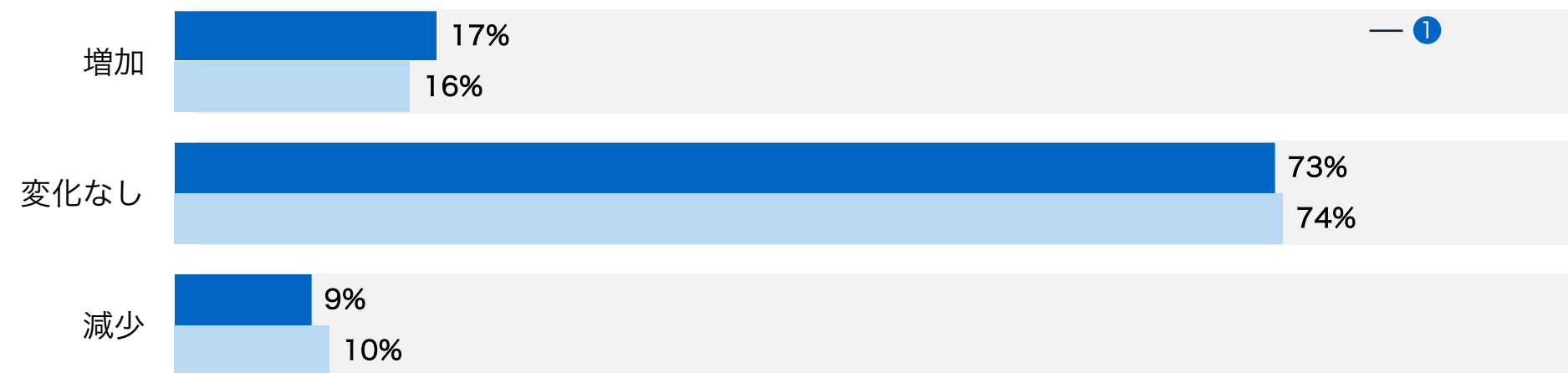
① 見込み通り	45%
② 見込みを上回った	23%

2019年の従業員数と事業経費

Houzz に登録している国内の専門家が回答した
2019年の見込みについて表しています。(2018年比)

従業員数

■ 2018年 ■ 2019年

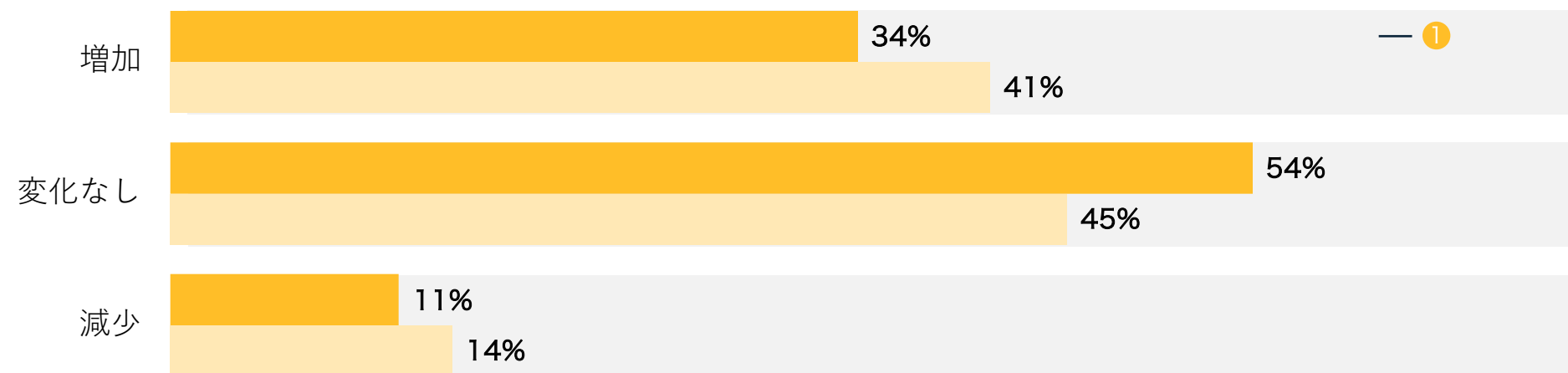


① 2019年に従業員数が増加した割合

建築士・建築家	11%
工務店	24%
住宅全般の設計施工	9%

事業費

■ 2018年 ■ 2019年



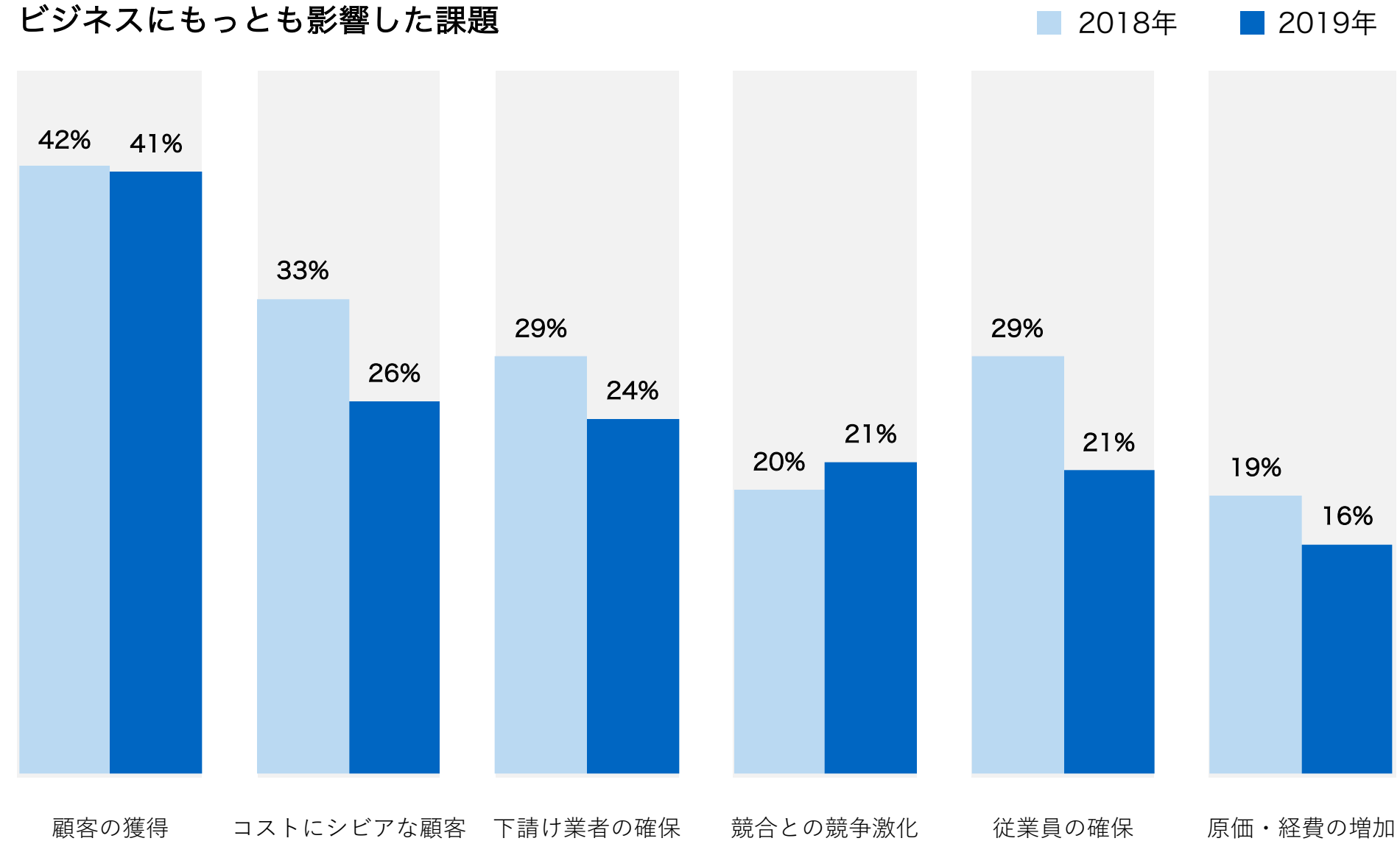
① 2019年に事業費が増加した割合

建築士・建築家	30%
工務店	39%
住宅全般の設計施工	43%

2019年のビジネス課題

Houzz に登録している国内の専門家が回答した
2019年にビジネスに影響した課題について表しています。(2018年比)

ビジネスにもっとも影響した課題



2019年のビジネス課題

建築士・建築家

- ① 顧客の獲得 45%
- ② コストにシビアな顧客 25%

工務店

- ① 下請け業者の確保 39%
- ② 従業員の確保 36%

住宅全般の設計施工

- ① 従業員の確保 48%
- ② 顧客の獲得 43%

専門家の事業の特徴

Houzz に登録している国内の専門家が回答した
2019年における事業の特徴について示しています。

2019年における事業の主な特徴とその割合

総収入 (売上) が1000万円以上
(総収入が5億円以上と回答した事業者までを含む) **65%**

自分以外に従業員を雇用
(従業員数が500名以上と回答した事業者までを含む) **65%**

創業10年以上
(創業年数が30年以上と回答した事業者までを含む) **71%**

個人事業主 **47%**



調査方法



本調査は、Houzz に登録している日本国内の専門家を対象に、2019年12月4日～2020年1月14日に実施したもので、338名からの有効回答を集計したものです。

回答者の業種別内訳* (N = 回答者数)

専門家のカテゴリ (回答者数 N)	もっとも多い専門家の種類
住宅建設・リフォーム (56)	建築士・建築家 (150)
住宅設備・工事 (15)	工務店 (36)
室内装飾 (50)	住宅全般の設計施工 (23)
建築・デザイン (176)	
景観・アウトドア (18)	
設計施工 (23)	

* 業種別内訳は、調査回答から 2019年の総売上額が大きかった業種をもとに作成されました。